

能のお稽古 はじめませんか？



うたい
謡

幽玄の世界にひたり、花鳥風月を愛でる
日本人の美意識を身につけることができます

しまい
仕舞

謡(うたい)とは能の音楽(言葉、台詞)にあたる部分を指し、シテやワキ、地謡といった役割に分かれて謡います。謡本は謡の詞章(セリフ)と、謡うための節が書かれているほか、配役や装束付なども記載されている、いわば能の台本です。
大きな声で気持ちよく謡いましょう！

仕舞(しまい)とは、能装束を着ずに紋付袴姿などで、能のハイライトシーンを地謡のみで舞うことです。能のゆっくりは敬意と厳粛さの表れだと言います。能の演技は「所作」と「舞」に分けられ、いずれも「型」によって表現されます。リズム的音楽性を持たない、言葉に即した動きが「所作」であり、リズム感を持って無機的に一小節を演技することを「舞」と言います。
姿勢をただして健康になりましょう！

初心者コース

月2回

月謝 謡 6,000円 謡と仕舞 10,000円

初回時、初心者セット(初心者用謡本・扇子・扇子袋)14,000円のご購入をお願いします。

中級コース

月2回

月謝 謡 10,000円 謡と仕舞 15,000円

※仕舞のみのコースはございません



山本 章弘

重要無形文化財総合指定保持者



山本 麗晃

お問い合わせ・体験のご予約・お申し込み

公益財団法人 山本能楽堂

大阪府中央区徳井町1-3-6

電話 06-6943-9454

メール yamamoto@noh-theater.com



能のお稽古、はじめてみませんか？

豊臣秀吉も自ら舞い、徳川家康、前田利家ら武将のたしなみであった能。

夏目漱石は謡を楽しみ、白洲正子は能の舞台にたちました。

能は謡(うたい)と舞(まい)からできています。

おなかから大きな声を出して謡(うたい)を謡うことは大変気持ちよく、ストレス解消になります。

舞のお稽古は、能舞台で体の隅々まで集中力を高め、姿勢をただします。

どちらも健康にもよいとされています。

お稽古をしながら、室町時代から伝えられてきた日本人の美意識を

知らず知らずのうちに身につけることができます。

幽玄の世界にひたり、花鳥風月を愛でる。

ぜひ、能のお稽古をおはじめていただき、その先に広がる豊かな世界をお楽しみください。



観世流能楽師 山本章弘
山本麗晃

よくあるご質問

○正座ができませんが大丈夫でしょうか？

→椅子に腰かけてお稽古できますので、ご心配いりません。

○お稽古の時の服装はどのようにすればよいでしょうか？

→動きやすい服装なら何でも大丈夫です。

○お稽古を始める前に見学できますか？

→はい、もちろんです。まずご体験ください。

※ご予約をお願いいたします。



○お稽古はどこでするのですか？

→山本能楽堂のほか、豊中教室、千里教室、奈良教室、東京教室、伊東教室、福岡教室、大分教室、別府教室がございます。

お気軽にお問合せください。

○お稽古に必要なものはなんですか？

→謡本、扇子、足袋と「やってみよう!」と思ってくださいのお気持ちです。ぜひお待ちしております。

※謡本・扇子は初回時にお買い求めいただけます。

初心者セット(初心者用謡本・扇子・扇子袋)は14,000円です。

【山本能楽堂について】

山本家は、京都・烏丸三条で約200年間大名貸の両替商を営み、五大両替商の一つとして東京遷都や板垣退助にも資金を提供していました。祇園祭の鈴鹿山では享保3年に山本家が寄贈した能面が今なおお神体として大切に使用されています。山本能楽堂は、山本博之により昭和2年に創設、戦災にあい一度焼失しましたが、昭和25年に再建し、約100年の歴史を持つ、大阪で一番古い能楽堂です。市街地にある3階建ての木造建築で、伝統的な能舞台を持つ能楽堂として貴重な事から、平成18年、文化審議会により「国登録有形文化財」の登録を受けました。大阪のオフィス街「谷町四丁目駅」下車徒歩5分の好立地にあり、「初心者も楽しい能楽堂」として、どなたにでもお楽しみ頂ける公演を多数開催しています。



国登録有形文化財
山本能楽堂
大阪市中央区徳井町1-3-6

大阪商工会議所 東行一方通行 消防署 じゃんぼ酒場 APA HOTEL 7 7 本町通 谷町筋 谷町四丁目駅 至 天王寺 至 東梅田 大阪メトロ ④出口

大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目駅」4番出口より本町通に沿って西へ。1筋目(ジャンボ酒場)手前を右折。1筋目を左折してすぐ左手。徒歩5分。

【お問い合わせ・体験のご予約・お申し込み】

お電話、またはメールより、山本能楽堂までご連絡をお願いいたします。

お稽古の体験は無料でご参加いただけます。

ご予約が必要となりますので、ご希望の日時を相談させていただきます。

どうぞお気軽に、ご連絡をくださいませ。心よりお待ちしております。

電話 06-6943-9454

メール yamamoto@noh-theater.com

公式ホームページ

<https://noh-theater.com>



山本能楽堂は2027年に100周年を迎えます

